

授業科目名	看護教育		担当教員	◎有家 香、中川 泰弥	科目ナンバリング NM261
必修	開講年次：2年後期	単位：1単位	授業形態：講義15時間		

【授業概要】

教育とは何か、看護教育とは何か、従来の教育学(ペダゴジー)と成人教育学(アンドラゴジー)の概念など基礎的理論について学ぶ。また、人々の発達に応じた学習について理解し、相手の理解力や立場に合わせた看護の教育的かかわりや指導について理解する。

【達成目標】

1. 教育の定義と概念について説明できる。
2. 自己教育と生涯教育について説明できる。
3. 教育学(ペダゴジー)と成人教育学(アンドラゴジー)の概念など基礎的理論について説明できる。
4. 看護教育の概要、看護の授業過程の展開について説明できる。
5. 教育課程(自己教育)の展開ができる。
6. 看護の場のさまざまな教育について説明できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- | | |
|---|---------|
| [01] 教育の定義と概念、自己教育と生涯教育 | (有家) |
| [02] 教育学(ペダゴジー)と成人教育学(アンドラゴジー)の概念など基礎的理論、看護の場のさまざまな教育(看護基礎教育、看護継続教育、卒後教育) | (有家) |
| [03] 看護教育の概要、看護の授業過程の展開 | (中川) |
| [04] 学習計画の立案①：グループワーク | (有家・中川) |
| [05] 学習計画の立案②：グループワーク | (有家・中川) |
| [06] 学習計画の評価修正：グループワーク | (有家・中川) |
| [07] 学習計画の成果報告：グループワーク | (有家・中川) |
| [08] 患者教育に必要な理論と応用、看護教育の実践の統合 | (有家) |

【教科書】

特に指定しない。

毎回の授業で資料を配布する。

【参考書】

特に指定しない。

毎回の授業で資料を配布する。

【評価方法・評価基準】

筆記試験60%、課題レポート20%、グループ討議20%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：事前に提示された課題を行って講義に臨む(1時間)。

事後学習：教育の概要、基礎的理論など講義内容を振り返り理解を深める。学習計画に基づいた実施(2時間)。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ. 教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅵ. 継続的に専門性を向上させる実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

グループワークは、実施後にフィードバックする。試験は必要に応じてフィードバックする。

【備考】

看護教育について学ぶことで、今後の学習の動機づけになるため、各自学びを深められるように授業に臨む。